

7月5日(水)

地区児童会

7月5日(水)に地区児童会がありました。各地区の民生委員・児童委員の方に来ていただいて「登下校の仕方」「危険箇所」「夏休みの過ごし方」について話し合いをしました。夏休みが近いということで、今回は各地区から出された「夏休みの過ごし方」を紹介します。

- ・早寝、早起き、朝ご飯
- ・宿題をしてから遊ぶ
- ・運動をする
- ・交通ルールを守る
- ・子供だけでスーパーやゲームセンターに行かない
- ・川や海に行くときは家の人と行く
- ・遊びに行くときは「行き先」「帰る時間」「誰と遊ぶのか」を家の人に必ず言う
- ・午後5時には家に帰る(外が明るくても時間を守る)
- ・外で遊ぶときに大声で騒がない
- ・おごり合いをしない
- ・知らない人について行かない
- ・生活のリズムを乱さない
- ・ゲームをしすぎない
- ・熱中症に気をつける(水分補給をする)
- ・自転車に乗るときはヘルメットをかぶる
- ・道路で遊ばない
- ・お金の貸し借りをしない
- ・火遊びをしない

これら全て大事なことです。また、夏休みだけでなく普段も是非、やってほしいことです。最近、地域の方から「多度津小学校の児童が18時や19時まで近所で遊んでいます。道路で遊んでいることもあります。私も注意していますが、学校でも注意してください。」という電話がかかってきました。これは子供たちの安全を守らなければならないという思いからの御連絡です。多度津地区では今年度「多小さくらっ子見守り隊」が結成されました。いろいろな方が子供たちを見守ってくださっていることがとてもありがたいです。

校長室の折り紙作品



「失礼します。〇年〇組の〇〇です。折り紙を持ってきました。」

最近、いろいろな学年の人が校長室を訪れます。とてもうれしいことです。その多くは1冊仕上がったチャレンジノートを持ってきてくれるのですが、中には自分が折った折り紙作品を持ってきてくれる人がいます。かわいらしい作品、折り紙8枚を使って作った大作、見た瞬間思わず「すごい。」という言葉が出た作品等、様々な折り紙作品を現在、校長室に飾っています。校長室に来たお客様全員に見ていただいています。